

第23回関東機能的脳外科カンファレンス

日時：2006年9月2日(土)13:00～17:35

会場：研究社英語センタービル

ブリティッシュ・カウンシル地下2階

大会議室

東京都新宿区神楽坂2-1

(ダイヤルイン：03-3269-4375)

共催 関東機能的脳外科カンファレンス
杏林製薬株式会社

ご案内

地球温暖化の影響か天候不順な夏の入りですが、第23回関東機能的脳外科カンファレンスのご案内を申し上げます。今回、特別講演では比較的テーマになることの少ない痙縮を取り上げ、神経生理学的側面を信州大学内科講師 森田 洋先生に話していただきます。また、てんかん外科に対するシンポジウムも組んでみました。これまでとは若干異なった趣になっていると思いますが、よろしくお願い申し上げます。夏休み明けとなりますが、皆様のご参加といつもと変わらぬ活発な議論を期待しています。

担当幹事 国立成育医療センター 脳神経外科 師田信人

第23回関東機能的脳外科カンファレンス ープログラムー

Session I : 13:00-13:50

座長 落合 卓

- 1) 扁桃体過誤腫様病変に EGG onset を認めた側頭葉てんかんの手術症例
国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター
梅岡秀一、松田一巳、馬場好一、鳥取孝安、臼井直敬、三原忠紘、中村文裕、寺田清人、
臼井桂子、井上有史、藤原建樹
- 2) 出血発症のもやもや病術後難治性てんかんの一手術例
東京女子医科大学 脳神経センター 脳神経外科
久保田有一、落合卓、後藤真一、堀智勝
- 3) 難治性発作を呈した視床下部過誤腫に対する定位的焼灼術を施行した1例
名古屋大学大学院医学研究科 脳神経外科(1) 大阪大学 脳神経外科(2)
春日井市民病院 脳神経外科(3) 国立長寿医療センター(4)
藤谷繁(1)、梶田泰一(1)、加藤天美(2)、竹林成典(4)、野田寛(3)、中坪大輔(1)、
錦古里武志(1)、吉田純(1)
- 4) 慢性群発性頭痛に対する脳深部電気刺激治療の効果
中村記念病院 脳神経外科
高梨正美

Session II : 13:50-14:50

座長 小林 正人

- 1) 若年発症性パーキンソン病に対する視床下核刺激療法
日本大学医学部 脳神経外科 大学院医学研究科応用システム神経科学
大高稔晴、角光一郎、大淵敏樹、加納利和、永岡右章、小林一太、大島秀規、深谷親、
山本隆充、片山容一
- 2) L-dopa 誘発性ジスキネジアに対して、視床手術が有効であった1例
北里大学医学部 脳神経外科
佐藤澄人
- 3) パーキンソン病に対する両側視床下核電気刺激術(STN-DBS)により自律神経症状の改善した1例
龍ヶ崎済生会病院 脳神経外科(1) 筑波大学 脳神経外科(2)
青木司(1)、鮎澤聡(2)、松村明(2)
- 4) ドパミン依存患者における外科的治療の適応
佐野厚生総合病院 脳神経外科(1) 自治医科大学 脳神経外科(2) 自治医科大学 神経内科(3)
小泉唯子(1)、加藤正哉(2)、藤本健一(3)、渡辺英寿(2)
- 5) Gamma thalamotomy 後の視床内微小電極記録および運動感覚細胞の topography についての見解
東京都立神経病院 脳神経外科
寺尾亨

【 特 別 講 演 】 Special Lecture 14:50-15:50 座長 師田 信人

痙縮の脊髄神経機構と中枢性運動調節障害

— 腱反射で何がわかる —

信州大学医学部附属病院
内科(脳神経内科、リウマチ・膠原病内科)
講師 森田 洋先生

～ Coffee break (15:50 - 16:00) ～

～Short lecture (16:00 - 16:15)～ 国立成育医療センター 脳神経外科 師田 信人先生

【パネルディスカッション】 16:15-17:35 座長 亀山 茂樹

テーマ 「 てんかん外科手術の実際 」

◆「乳児片側巨脳症の手術」

国立精神・神経センター武蔵病院

脳神経外科 医長 仲間 秀幸先生

◆「側頭葉てんかん:扁桃体海馬切除術」

独立行政法人国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター

第一脳神経外科 医長 馬場 好一先生

◆「側頭葉てんかん:海馬多切術」

東京大学医学部

脳神経外科 講師 川合 謙介先生

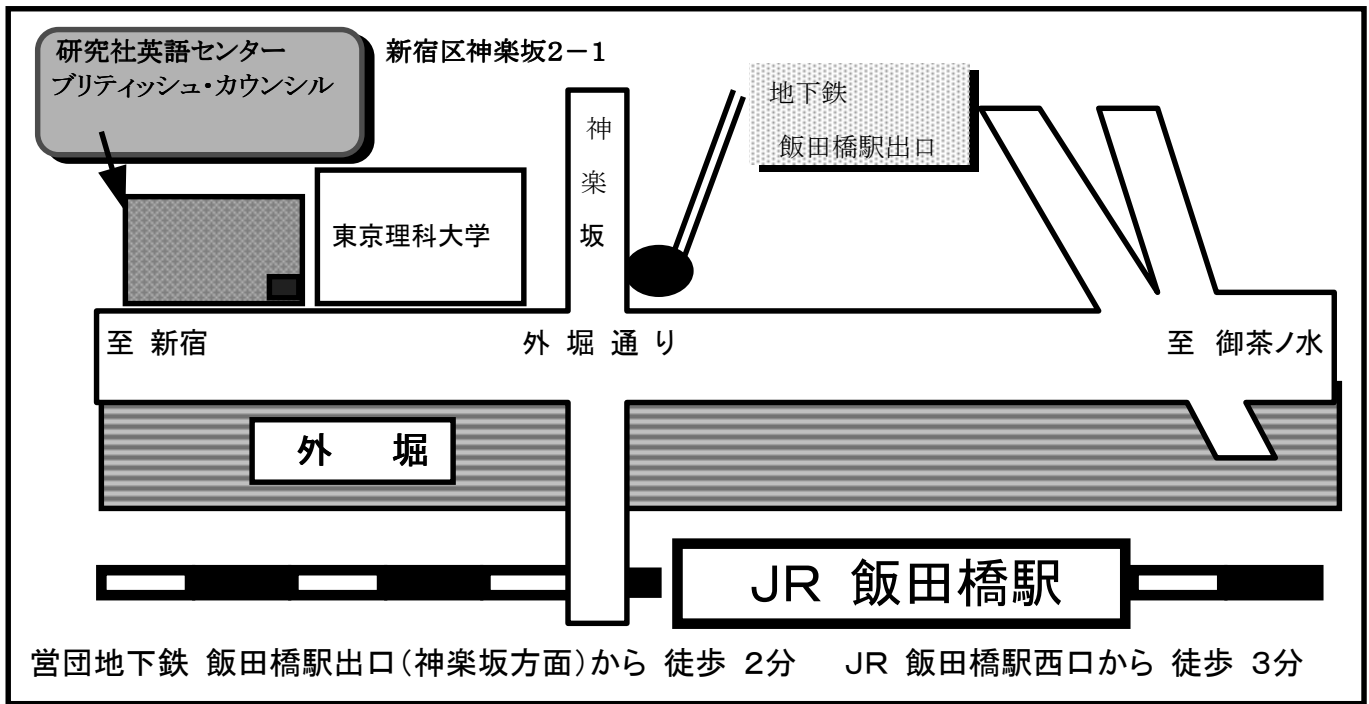
◆「視床下部過誤腫の外科治療 一定位的凝固術—」

独立行政法人国立病院機構 西新潟中央病院

脳神経外科 医長 増田 浩 先生

次回幹事 都立神経病院 谷口真先生 挨拶
(情報交換会: ブラスリー・ドゥ・ランスティテユ)

会場案内



お願い

参加者へ：12:30 より受付を開始します。参加費 2000 円、情報交換会費 2000 円です。

脳神経外科専門医の先生はクレジット(3点)の自己申請をお願いします。

発表者へ：スライド(1面)、ビデオ(S-VHS、VHS)、コンピューター・ディスプレイ・プロジェクターが使用可能です。発表の30分前までに受付をお済ませください。

一般演題は発表時間7分、質疑応答5分の計12分です。特別講演は50分です。

抄録提出：ご発表の先生は、抄録(700字程度)をプリントアウトしたものと、テキストファイルの入ったフロッピーを会の当日に受付に提出して下さい。ただし、インターネット登録時に送付済みの方で、修正不要の場合は結構です。

世話人会：12:15 よりブリティッシュ・カウンシル地下1階で行います。

関東機能的脳外科カンファレンス

【名誉顧問】：石島武一、大江千廣、高倉公朋、坪川孝志、(故)榎林博太郎

【顧問】：片山容一、河瀬 斌、河村弘庸、高橋 宏、平山晃康、堀 智勝、真柳佳昭、渡辺英寿

【世話人】：安藤肇史、梶田泰一、加藤正哉、北見公一、杉山憲嗣、谷口 真、長尾建樹、中里信和、深谷 親、福岡誠二、本望 修、松村 賢、師田信人、横地房子、鮎澤 聡、小林正人、増田 浩、寺尾 亨、高橋章夫、仲間秀幸、佐藤澄人、落合 卓、大島秀規

(敬称略)

事務局：第23回当番幹事

〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

国立成育医療センター 脳神経外科

師田信人

Tel:03-3416-0181 Fax:03-3416-2222

Email: morota-n@ncchd.go.jp

病院 HP: <http://www.ncchd.go.jp/>